

第9回理事会

平成25年8月1日(木) 午後5時～午後6時45分

小田会長、吉本・濱本副会長、河村専務理事、弘山・萬・田中・山縣・林常任理事、武藤・沖中・加藤・藤本・香田・今村・中村・清水理事、山本・武内・藤野監事

協議事項

1 郡市医師会長会議について

従来6月、12月、2月に開催してきた郡市会長会議であるが、新公益法人移行により代議員会を4月及び6月に開催することとなり、医師国保組合、医師連盟、山福株式会社の会合も含め、年度上期に郡市医師会長が出席する会議が集中するため、今後の会議の開催回数、開催時期について協議した。

2 公益目的財産額の確定と公益目的支出計画について

平成25年4月1日付けで一般社団法人に移行したことにより、山口県知事より公益目的財産額の確定通知があった。この確定額に基づき、県知事から公益目的支出計画実施完了の確認を受けるまで、公益目的支出計画に従って、公益目的のための支出を適正に行うことが求められる。公益目的支出計画完了予定年月日は、平成33年3月31日である。

3 平成26年度広域予防接種における個別接種の標準料金(案)について

積算根拠に準じて積算した平成26年度広域予防接種の個別接種標準料金(案)について協議を行った。来年度消費税率が変更になった場合は再度検討を行うこと、ヒブワクチンのワクチン価格(平成24年7月より)変更に伴い来年度より接種料金が変わること、小児用肺炎球菌ワクチンが7価から13価に切り替わることによるワクチン価格の引き上げに伴い接種料金が変わること、また、定期接種化されていない4ワクチン(おたふくかぜ、水痘、B型肝炎、成人用肺炎球菌)が定期接種になった場合は算定根拠に準じて積算することが了承された。

4 平成26年度乳幼児健康診査の参考単価(案)について

来年度の参考単価(案)は、現行どおりの参考単価(案)にすることが協議、了承された。

5 社会保険指導者講習会の受講申込みについて

10月3(木)・4(金)、日本医師会において開催される講習会の受講者について協議した。

6 第 16 回日本ジャンボリー(第 30 回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー)について

8 月 1 日から 8 月 7 日まで、山口市阿知須の山口きらら博記念公園及び県内各地域において歓迎行事等が開催される。地域プログラムに係る支援医療機関の状況等について協議した。

7 認知症サポート医養成研修派遣者について

国立長寿医療研究センターが実施する今年度の研修受講者について協議した。

人事事項

1 「ねんりんピックおいでませ！山口 2015 実行委員会」専門委員会委員の推薦について

「ねんりんピックおいでませ！山口 2015」に係る専門的事項について検討を行うため、「総務・企画」、「式典・事業」、「宿泊・輸送等」の 3 つの専門委員会が設置されることとなった。宿泊・輸送等(医事衛生を含む)専門委員 1 名の推薦依頼があり、河村専務理事を推薦することに決定。

報告事項

1 医事案件調査専門委員会（7 月 18 日）

病院 2 件、診療所 3 件の事案について審議を行った。(林)

2 第 8 回山口県立病院機構評価委員会（7 月 18 日）

平成 24 年度業務実績に関する評価及び財務諸表についての自己評価結果等のヒアリングが行われた。(小田)

3 山口県福祉サービス運営適正化委員会第 79 回苦情解決部会（7 月 19 日）

苦情相談の現況について審議した。(今村)

4 第 2 回生涯教育委員会（7 月 20 日）

平成 26 年度生涯研修セミナーのテーマ、講師等について協議した。(河村)

5 山口県医師会警察医会第 2 回役員会、総会、第 13 回研修会（7 月 20 日）

総会前に第 2 回役員会を開催し、総会の議事進行、次回研修会への対応について協議した。総会では、平成 24 年度事業報告及び平成 25 年度の事業計画案について説明、了承され、研修会では、山口大学法医学教授の藤宮先生による講演が行われた。参加者 74 名。(萬)

6 平成 25 年度第 2 回山口県糖尿病療養指導士講習会（7 月 21 日）

4 つの講義「食事療法」「運動療法」「薬物療法 1」「薬物療法 2」と確認テストが行われた。受講者 138 名。（香田）

7 医事紛争防止研修会（7 月 22 日）

厚生連小郡第一総合病院において開催。「医療訴訟について」（末永汎本弁護士）、「医療紛争の現状と問題点」（林常任理事）の講演等を実施。参加者 117 名。
（林）

8 第 2 回山口刑務所視察委員会（7 月 22 日）

非公開の委員会後、被収容者との面接、事務局との協議が行われた。（萬）

9 第 1 回がん検診受診促進検討会議（7 月 22 日）

がん検診受診率の向上に向けた取組などを検討するため、市町、職域等で構成され、県が設置している。県内のがん検診の状況の報告、がん検診受診促進に係る対策への課題について協議した。（加藤）

10 第 1 回都道府県医師会長協議会（7 月 23 日）

各県医師会から提出された 7 件の質問・要望に対して、担当役員から回答が行われた。日医からは提案として、「一般社団法人医療安全全国共同行動の設立」「日本医師会電子認証センター」について説明が行われた。（小田）

11 中国地方社会保険医療協議会山口部会（7 月 24 日）

医科の新規はなかった。（小田）

12 第 31 回介護保険対策委員会（7 月 25 日）

地域包括ケアの推進について及び中国四国医師会分科会の提出議題等について協議を行った。（藤本）

13 精神科救急についての意見交換会 第 1 回会議（7 月 25 日）

二次救急病院、県精神科病院協会から代表者が集まり、精神疾患を持った患者の身体疾患の救急医療についてフリーディスカッションを行い、これまでに経験した事例などについて意見交換した。第 2 回は 9 月 12 日（木）。（弘山）

14 第 2 回健康スポーツ医学委員会（7 月 25 日）

11 月 23 日開催予定の健康スポーツ医学再研修（実地研修）の講師、テーマ案及び 9 月 1 日開催の健康スポーツ医学研修会の運営について協議した。（山縣）

15 ねんりんピックおいでませ！山口 2015 実行委員会設立総会・第 1 回総会・第 1 回常任理事会（7 月 25 日）

県内関係機関協力の下、円滑な準備と大会運営が行われるよう実行委員会が設立され、実行委員及び常任委員として出席した。（小田）

16 第 1 回日本医師会在宅医リーダー研修会（7 月 28 日）

都道府県医師会や地域医師会で核になる在宅医療のリーダーの育成を考えることを目的に実施されるもので、「かかりつけ医の在宅医療」をテーマとして開催された。第 1 部では「かかりつけ医機能と基本理念」（日本医師会：鈴木邦彦常任理事）等 12 名の講義が行われ、第 2 部では「多職種協働の実践」をテーマとしてシンポジウムが行われた。（藤本）

17 中国地方社会保険医療協議会第 13 回総会（7 月 29 日）

保険薬局の指定、保険医の登録の取消及び元保険医療機関への対応について協議した。（小田）

18 山口県医療審議会医療法人部会（7 月 30 日）

7 件の設立認可及び 2 件の解散認可が承認された。（小田）

19 日医医事法関係検討委員会（7 月 31 日）

「医療基本法の制定について」の講話及び「医療基本法(仮称)の制定に向けた医事法制の検討について」の討議等が行われた。（林）

20 広報委員会（8 月 1 日）

会報主要記事掲載予定(9～11 月号)、県民公開講座及びフォトコンテスト、tys「スパ特」のテーマ、歳末放談会等について協議した。（林）

21 会員の入退会異動

入会 4 件、退会 9 件、異動 7 件。（8 月 1 日現在会員数：1 号 1,307 名、2 号 932 名、3 号 436 名、合計 2,675 名）

医師国保理事会 第 8 回

1 中国四国医師国保組合連絡協議会について（7 月 27 日）

香川県医師国保組合の担当で高松市において開催。代表者会議で、全体会議の運営等について協議した。また、次期当番県は、山口県に決定した。全体会議では、各県から提出された議題について協議を行った。（沖中）